

# 金沢市 KANAZAWA

北陸新幹線開通で注目間違いなし。  
堂々と鎮座する城に、城下町に、歴史が薫り  
新たな時代のシンボルと共に輝く街。



真っ白な湯けむりの  
のぼる町を訪ねて  
**温泉を  
巡る旅**

ぬくもりが恋しい季節。  
身も心も癒やされる  
温泉めぐりはいかが。  
日本の名湯に浸かって  
ほっこり温まりましょう。

(和心亭豊月)

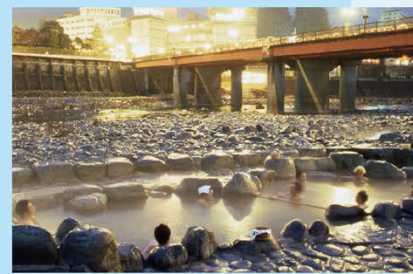
## 種類豊富な泉質をあれこれ楽しむ 箱根温泉

利用人数、そしてお値打ちなホテルから高級旅館まで揃えた宿泊施設数は日本一。東京からのアクセスが至便のため外国人も多く訪れる、日本を代表する名湯。エリアごとに異なる泉質は、その数およそ20種類。芦ノ湖や大涌谷をはじめとする大自然や、美術館、レジャー施設などの見どころも多数。交通網が充実し、快適に移動できるのもいい。

- アクセス/御殿場ICから国道138号  
線経由約30分
- お問合せ/箱根温泉旅館協同組合  
tel.0460-85-5571



## 香りのいい温泉でつるつる美肌に 下呂温泉

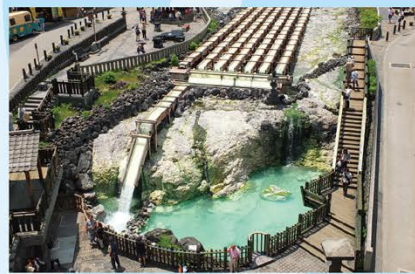


- アクセス  
中津川IC→国道257号線  
経由約1時間
- お問合せ  
下呂温泉観光協会  
tel.0576-24-1000

(噴泉地)

日本三名泉のひとつ。名古屋から車で約2時間でアクセスが可能。ほんのりと香る無色透明の湯は美肌効果が期待できる。飛騨川の河原にある下呂のシンボル「噴泉池」が有名。町中には24時間利用できる無料の足湯もある。

## 情緒ある温泉街を浴衣でそぞろ歩き 草津温泉



- アクセス  
上田菅平ICより約90分
- お問合せ  
草津温泉観光協会  
tel.0279-88-0800

(湯畑)

豊富な湯量と強酸泉の泉質が人気。温泉街の中心に位置するエリア最大の源泉「湯畑」は、芸術家・岡本太郎氏が監修。どこから眺めてもその情景は圧巻。昔ながらの情緒ある温泉街を浴衣姿で散策しながら、温泉まんじゅうの食べ比べをしてみるのも面白い。

## 歴史ある温泉地でゆったりとくつろぐ 道後温泉



- アクセス  
松山自動車道松山ICから  
約20分
- お問合せ  
松山市道後温泉事務所  
tel.089-921-5141

(道後温泉本館)

日本書紀や万葉集にも登場する日本最古の温泉。夏目漱石の「坊っちゃん」の舞台としても知られている。国の重要文化財に指定された「道後温泉本館」には日本で唯一の皇室専用浴室があり、見学もできる。湯上りに個室でくつろげる、豊の湯3階個室のプランがおすすめ。

## バラエティ豊かな温泉三昧 別府温泉



- アクセス  
大分自動車道・別府ICから  
約15分
- お問合せ  
別府市役所 ONSENツ  
リズム部 温泉課  
tel.0977-21-1129

(別府海浜砂湯)

源泉数、湧出量ともに日本一。それだけに、露天風呂、足湯、手湯、お値打ちな公営の共同浴場など様々な温泉が揃う。上人ヶ浜の一角にある「別府海浜砂湯」では、専用の浴衣のまま温かい砂に埋まることができる。別府湾の潮騒を聞きながらの砂湯は格別。



2015年3月14日、待望の北陸新幹線の一部区間が開通した。この開通によりぐっと身近な存在になるのが石川県金沢市だ。東京から約2時間半、乗り換えなしでのアクセスが可能となる。旅の玄関口は世界で最も美しい駅のひとつに選定された、金沢駅。能楽で使用される鼓をモチーフにした東口・鼓門や、もてなしドームに注目したい。

金沢といえば、加賀百万石の城下町。国指定史跡の名城「金沢城」は、1583(天正11)年に入城した藩祖前田利家の命により、本格的な築城が開始された。現在は金沢城公園として整備され、火災で焼失した菱櫓や河北門などの復元工事が進んでいる。城下町には、歴史の面影が残る。主計町茶屋街は、全国で初めて旧町名が復活したエリア。川沿いの料亭や茶屋からは、夕暮れ時、どこからともなく三味線の音が聞こえ、郷愁を誘う風情だ。ほかにひがし茶屋街、にし茶屋街があり、食事や買い物を楽しみながら散策ができる。長町武家屋敷跡は、かつて加賀藩士が暮らしたエリア。土堀と石畳が続く小道、脇を流れる大野庄用水という町並は、まさに日本の伝統的な景観だ。

一方で、近代的な造形の金沢駅や金沢21世紀美術館などの新しい見どころもあり、新旧の魅力が混在する街となっている。



**ズワイガニ**  
日本海の冬の味覚の王様、ズワイガニ。漁が解禁される11月から3月を狙って、金沢旅行を楽しむのもいい。「弁吉」では、茹でたズワイガニの食べ放題コースが4300円〜とお値打ち。身もカニ味噌もたっぷり詰まった贅沢なズワイガニを、時間無制限でおなかいっぱい食べられる(各コース2名より※要予約)。

- 【かにの居酒屋 弁吉】  
石川県金沢市大野町5-7  
tel.076-268-8078



**九谷焼**  
石川県南部が発祥の磁器。五色の濃い絵の具を厚く塗った豪放な作風が特徴。1730(享保15)年頃、いったん廃絶するが、加賀藩によって再興された。金沢市内で唯一の窯元である「九谷光仙窯」では、工房見学や磁器の購入のほか、絵付け体験もできる。完成品は約2か月後に配送してくれる。

- 【九谷光仙窯】  
石川県金沢市野町5-3-3  
tel.076-241-0902



**金沢21世紀美術館**  
現代アートを中心に展示する美術館。ガラス張りの円形の建物自体も見もので、正面がないため4つの出入口のどこからでも入場できる。人気作品は、上部だけ水を張ったプールの中に入ることのできる通称「レアンドロのプール」。気軽にアート鑑賞ができる無料入場エリアや自家製スイーツが評判のカフェもある。

- 【金沢21世紀美術館】  
石川県金沢市広坂1-2-1  
tel.076-220-2800



**兼六園**  
日本三名園のひとつ。江戸時代を代表する形式である回遊池泉式の庭園は10万平方メートルと広大で、散策を楽しみながら四季折々の風景に触れることができる。冬は樹木を雪雲から守る雪吊り、春には40種類ほどの桜が咲き誇る名所となる。季節ごとにライトアップも実施され、夜の幽玄な雰囲気も一見の価値あり。

- 【石川県金沢市兼六園管理事務所】  
石川県金沢市丸の内1番1号  
tel.076-234-3800